

みんなで日高自然体験！

趣旨 自然体験活動をととして、日高の自然を楽しみながら、達成感、自己肯定感の向上を図り、生活習慣の改善や親子の絆を深める機会とする。

企画運営のポイント

1. 釣り堀体験を行い、釣った魚を唐揚げにして食したことで日頃体験できない機会とした。
2. アウトドアクッキングでは、各家族で炊事を行い、早く終わったところは炊事の火を活用して焼き板クラフトをしたことで、家族以外の人ともコミュニケーションが図れ、積極的に活動に参加できる場の提供を行った。
3. 川での自然体験の楽しさを実感できるよう、外部業者によるラフティング体験を実施した。
4. 夜の活動では、保護者と子どもがそれぞれ別々の活動に参加できるようプログラムを組み、大人もゆっくりと過ごせる場を提供した。

期日 令和7年8月16日（土）～8月17日（日）

対象 連携団体に所属する親子

人数 未就学児2名、小学生4名、中学生2名、保護者5名、引率職員1名 計14名

内容

8/16（土）

- ① 開会式
- ② 釣り堀体験（乗馬体験・餌やり体験）
- ③ アウトドアクッキング・焼き板クラフト
（ポトフ、ローストチキン、豚バラのコーラ煮、炊き込みご飯）
- ④ 七宝焼き

8/17（日）

- ⑤ 激流！沙流川ラフティング
外部指導員 有限会社北海道アウトドアアドベンチャーズ
- ⑥ 閉会式

参加者の声

- ・いつもケンカばかりの双子が2人でお手伝いをしている姿を見られてうれしかったです。
- ・普段はなかなかできない活動を親子で楽しむことができて良い思い出になりました。
- ・活動中も子どもの相手をしなくてもよい時間もありリラックスして体験できました。
- ・子どもらの新たな一面を見ることができました。
- ・ラフティングが楽しかった。
- ・火起こしが楽しかった。

【成果】

- ・釣り堀は初めて体験する家族も多く、普段は体験できない活動を通して、親子共に楽しむ様子が見られた。
- ・昨年度と同じラフティングを入れたことで、ボートから絶対おりなかった子が今年はおりて水遊びを楽しんでいたことから、経験したことが達成感や自信、自己肯定感の向上につながった。
- ・野外炊事や焼き板クラフト、七宝焼きなど、積極的に子どもたちが参加する場面も見られ、活動に対する興味・関心を高めることができた他子ども達の新たな一面を見ることができた機会となった。
- ・各家族にボランティアを一人ずつ付けたことで、保護者も安心して活動に参加できゆっくり我が子を見られる機会となった。

【課題】

- ・連携団体が継続的に自然体験活動を推進していくための自走力をどのように確立するかが課題である。